能力・容量

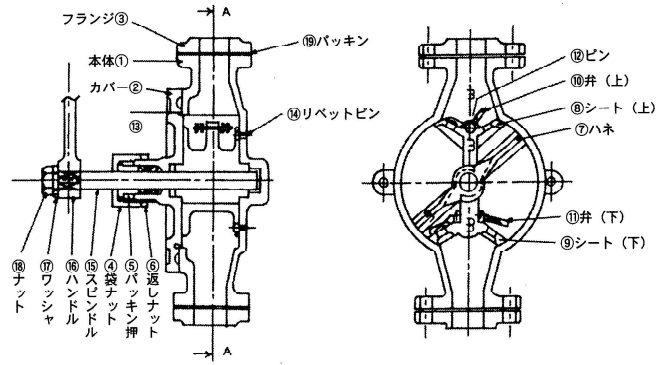
●ポンプ内が「空」の状態より液体を吸入する場合の吸い込み可能高さは２.５メートルです。内部に液体が「満」の状態では６メートルまで可能です。（２.５メートル以上の吸い込みが必要な場合は、呼び水をするか、吸入側にフート弁等を設置して下さい。）

No.	0	1	2	3	5	7
口　径　(mm)	15	20	25	32	40	50
容量(cc/ストローク)	240	240	400	650	1100	2000

分解・組立

液体中に異物等が混入しておりますと作動不良の原因になることがあります。万一吸い込まない、あるいはハンドルが動かない等の作動不良になり、緊急に修理を要する場合には、下記の要領でポンプを分解し内部を洗浄して下さい。

1．ハンドルを外す。（ナットまたは止めネジを外す）
2．カバーボルトをゆるめ、カバーを外す。
3．ハネを動かしながら、抜き出す。
4．上下のシートを外す。
5．各部品を洗浄する。
6．シートに付いている弁が正常に開閉することを確認する。
7．内部の必要箇所にグリスを塗布してから、下図のように刻印番号を左回りにみてシートとハネを組み込む。（ハネを動かしながら、ポンプの本体の底面まで入ったことを確認すること）
8．カバーを取り付け、カバーボルトを均等に締め付けながら調整していく。
（ボルトの締め付けは微調整が必要です。ハンドルを約40度ずつ揺動しながらボルトを交互に徐々に締め付け、ハンドルがスムーズに動き、かつポンプが効率よく作動する状態に調整して下さい）



(注)使用中に軸部より油漏れする場合がまれにあります。その場合上図中④袋ナットを増締して下さい。但し、その際には内圧は除去し、かつハンドルが動くことを確認しながら締付けて下さい。以上の処置後も油漏れが止まらない場合はグランドパッキンの交換が必要です。

AQUA SYSTEM CO.,LTD. アクアシステム株式会社

Head Office 〒522-0081 滋賀県彦根市京町1-3-1 K1ビル2F
Phone 0749-23-9123 Fax 0749-23-9122
http://www.aqsys.co.jp
E-mail:aqua@aqsys.co.jp

ウイングポンプ

YATSUNAMI

取扱説明書

●この取扱説明書には、正しく安全にご使用いただくための注意事項が記載されています。ご使用になる前に必ず本書をお読みになり、使用方法を理解して下さい。
（誤った使用方法は事故等の原因となります。）

●取扱説明書は大切に保管し、何時でも見られるようにしておいて下さい。

ハンドポンプのことなら…

AQUA SYSTEM CO.,LTD. アクアシステム株式会社

安全上の注意

⚠ 危　険

- 本ポンプは手動で液体を汲み出す目的で設計しております。
  これ以外の用途には使用しないで下さい。
- 動力による駆動は絶対にしないで下さい。**液体漏れ、作動不良の原因となる事があります。**
- 使用できる液体については、『使用可能液体表』を参考の上、正しく使用して下さい。

⚠ 警　告

- 通常時には、修理技術者以外の人は、分解や修理・改造は絶対に行わないで下さい。本ポンプは、各種部品が精密に調整してありますので分解・組立をされても、**作動不良や性能不良等になる場合があります。**

⚠ 注　意

- 落下などの衝撃を与えないで下さい。衝撃を与えますと、破損や故障・液漏れの原因となる場合があります。
- 空運転はなるべくしないようにして下さい。回数を重ねますと性能不良等の原因となる事があります。
- 動かなくなったり異常がある場合は、事故防止のため、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店に、点検・修理をご依頼下さい。
  そのまま使用されますと事故やけがの原因になる恐れがあります。
  ※水などの腐食性液体をくみ上げた後、しばらく使用しない場合（非常用、防災用等）
- ご使用後は必ず、ポンプ内部の液体を抜き出して下さい。ポンプ内部に残液がありますと、ポンプ内部にサビ付き等がおこり作動しなくなる事があります。
- ご使用後は必ず、内部の必要箇所にグリスを塗布して下さい。グリス切れのまま使用されますと、ポンプ内部をキズ付けたり、作動不良となる事があります。

取付け方法

- **「吸入側を下」、「吐出側を上」**となるように、ポンプを垂直に取付けて下さい。斜めまたは水平等に取付けるとポンプが正常に作動しません。
- **取付けは、**本体の取付穴（２ヶ所）により平坦な面にボルト付けをして、ハンドルが軽く作動することを確認して下さい。
  相手側の取付面が平坦でないとハンドルが重くなることがあります。
- **配管は**相フランジにネジ固定して下さい。ＡＬ製は相フランジにネジ固定するか、または吸入口、吐出口のネジ穴に直接ネジ込んで下さい。尚この時、液漏れや吸入不良を防止するため、ネジ部にはシールテープを巻くか、シール剤を使用して下さい。
- 吸入液体中に異物が混入すると作動不良の原因になりますので、その場合は吸入側にストレーナ等を設置して下さい。

使用方法

配管後ハンドルを垂直に対し約40度の角度で左右に揺動して下さい。空気を吸い込んでいる間はできるだけ早く操作して、ポンプ内部に液体を吸い上げて下さい。液体を吐出しだしてからは、１回／秒程度で揺動を続け液体を汲み上げて下さい。

◆本取扱説明書で示す重要な安全指示事項は起こりうる全ての状態を表しているものではありません。ポンプの安全性には十分気を配っておりますが、運転される方や保守を行う方も安全には十分な注意配慮をお願いします。

使用可能液体

ＢＣ製、ＡＬ製

- 水
- 油類（オイル、灯油、軽油）
- 食料油、ミルク、ジュース、酢
- 洗剤

ＦＣ製

- 油類（オイル、灯油、軽油）
- 特注（ガソリン）

※上記以外の液体については、販売店までおたずね下さい。